

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東幕張土地区画整理事業53街区7,8計画 新築工事	階数	地上4F
建設地	千葉県千葉市花見川区千葉都市計画事業東幕張土地区画	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,学校,物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年11月 予定	評価の実施日	2023年10月17日
敷地面積	890 m ²	作成者	新日本建設㈱一級建築士事務所 宇津見 聡
建築面積	660 m ²	確認日	2023年10月17日
延床面積	2,500 m ²	確認者	新日本建設㈱一級建築士事務所 宇津見 聡

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算 ★★★★★

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 4
LR1 エネルギー: 2
LR2 資源・マテリアル: 1
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.0

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺建物と、高さ、色彩等の調和を図り、景観に配慮した。1~2階は店舗を設け、ファサードはガラス張りとする事で、街の賑わいの創出を目指した。	その他 0
Q1 室内環境	室内環境について、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用し、建物内を禁煙としている。	Q2 サービス性能 執務空間について、適切に窓を配置し、リフレッシュスペースを確保している。
Q3 室外環境(敷地内)		特になし
LR1 エネルギー	BPI _m =0.74、BEI _m =0.86としている。	LR2 資源・マテリアル 特になし
		LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率88%としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される